

品質工学（タグチメソッド）2日間体験セミナー

【品質工学とは】いつも狙った値や寸法が出せるのならば、不具合や不良品は生まれません。製品が、製造のさまざまな複合条件によって、ばらつく、また、お客の使用環境さらされ、狙いからズレるため、不具合や不良品が生まれます。劣化も同様にバラツキの原因です。条件による違い（バラツキ）の原因をノイズとしてとらえ、そのノイズに強い条件（ロバストな条件）を効率的に評価し選定する、または最適な条件を見つけ製品に反映することにより、品質不具合を未然に防止する。これが品質工学の1つの狙いです。

日本で一番分かり易い品質工学セミナーです！

【講師からの受講のススメ】

品質工学（タグチメソッド）は、開発・設計した製品が市場において品質トラブルを起こすことを未然防止するための手法です。製造においては、品質が高く安定した製造工程を実現するための手法です。品質トラブルは特性値のバラツキにより発生し、そのバラツキの原因をノイズとして捉えます。このセミナーでは、ノイズに対して強い設計をする「ロバストデザイン」の方法をわかりやすく解説します。

【講師著書】



講師：越水 重臣（こしみず しげおみ）

慶應義塾大学大学院を修了後、精密機器メーカーのR&Dセンターに勤務。その後、大学教員に転身。静岡理工科大学を経て現在の産業技術大学院大学の教授に就任。社会人を対象とした専門職大学院にて、品質工学、信頼性工学、TRIZ(発明的問題解決の理論)などを教えている。企業での研修講師の実績も多数。わかりやすい教え方には定評がある。浜松品質工学研究会の代表幹事。

<品質工学の期待効果>

- ・手戻りの劇的減少
- ・リコール問題の撲滅
- ・コストダウン
- ・開発スピードUP
- ・フロントローディング型開発の実現 などなど

こんな方に最適！

- ☑難しいのでは？と躊躇している。
- ☑計算が苦手
- ☑品質工学の効果、使いどころを知りたい。
- ☑品質問題の突破口を探している。



対象者 ▶ 開発・設計・生産技術・製造技術者

日時 ▶ 2020年9月2日(水) & 3日(木)
2日間とも9:30~16:30

配信システム ▶ Zoomミーティング (通称：ズーム)

参加費用 ▶ 45,000円(税別)

受講者準備 ▶ エクセルの入ったPCとネット環境

※事前にサイトからバーチャル実験ソフトのインストールが必要です。

	カリキュラム
1 日 目	1)なぜ品質工学が必要か 2)パラメータ設計とは ・ロバストデザインの考え方 ・2段階設計法 3)パラメータ設計で用いるテクニック ・システムダイアグラム ・SN比と感度 ・直交表 ・調合誤差因子 4)【演習】バーチャル実験で体験するパラメータ設計①
2 日 目	5)【演習】バーチャル実験で体験するパラメータ設計② 6)パラメータ設計の手順の確認 7)開発・設計におけるパラメータ設計<静特性事例の紹介> 8)静特性から動特性へ 9)機能性評価、動特性のSN比と感度 10)【演習】具体的な製品で機能性評価を考える 11)動特性のパラメータ設計 12)製造におけるパラメータ設計<動特性事例の紹介> 13)まとめ

参加申込み表

受付締切：8月28日(金)

FAX(052-917-0712) or メール(info@iteq.co.jp)にてお願いします。

- ・定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- ・お申し込み後、ご請求書は郵送、および案内はメールにて送付させていただきます。
- ・お支払いは請求書記載の弊社指定口座に銀行振り込みにてお支払いください。
- ・お申し込み後のキャンセルはできませんので、代理の方のご参加をお願いします。

会社名： _____

住所：〒 _____

所属/役職： _____

氏名： _____

E-mail: _____

TEL: _____



URL <http://www.iteq.co.jp>
E-Mail info@iteq.co.jp
TEL:052-917-0711 FAX:052-917-0712

有限会社アイテックインターナショナル
〒462-0844 愛知県名古屋市北区清水3-8-5 担当：舟山